

異種姦

天才魔術師に

S AMEN 第二章

FANTASY

トレントの囚役

異種姦ファンタジー第二章第二弾！

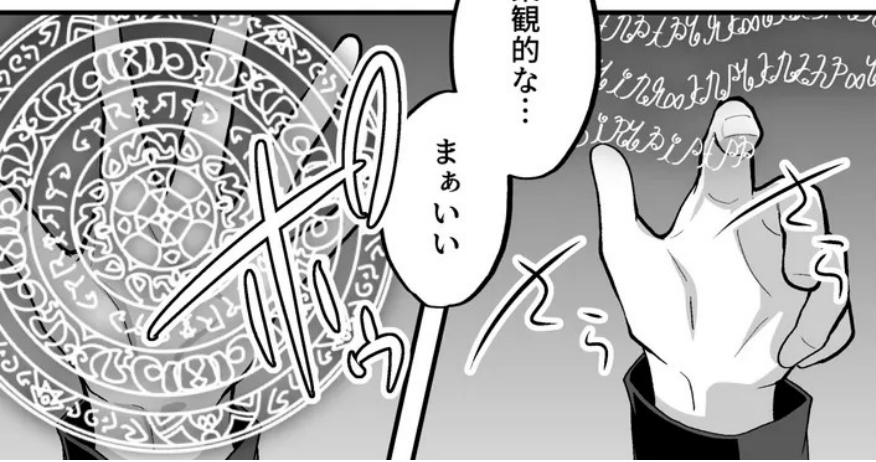
魔術師を囹に使う
前衛など死んで
しまえばいい！！

— 成人向け —

R18
ADULT ONLY

18歳未満
購入・閲覧禁止











予想より低木の
量が多く直線の
道が選べない！

このままでは
魔力消費量が
激しすぎる！

このスピード
ですから結構奥まで
来ましたよね…？

いつの間にか
通り過ぎたとか？



この速さで
最適な足場を
判断しつつ

右手で常に
構築しながら発動
させ続けるのは
やはりキツイ

ちゃんと前も
見てる見てる

あとどれ程の
距離がある！？

横や上から飛び出してくる
モンスターを一匹も
討ち漏らす事無く対処
し続けている勇者は流石と
言わざるを得ないが…

しかし
このままでは…



了解っ

はあ！？
一度止まって
位置を確認しろ！！

魔力消費は
結界魔術を展開
する方がマシだ！

止まったら
モンスター
寄ってくるぞ？



…なんとか

グッテテ…

もう少しマシな
止まり方は
無かったのか…

んむっ!?

で?

場所とは?

師匠の家までは
いつも師匠に
付いて行っていた
だけなので私は
分かりませんが…

二人とも
大丈夫か?

オレも詳しい
場所までは
知らないぜ?



なあ？

エルフ族の
師匠なら
分かるん
ですけどね



二人の話を詳しく
聞かなかった
僕の落ち度か…！

昨晚の事が無ければ
話をもっと詰めていたはず…

グッ



まさかとは
思うが…

二人とも詳しい
場所が分からないと
理解しているうえで
この作戦を提案
したと…？

そりゃあ

森の景色の違いなんて
人族のオレ達に
分かるわけないだろ？



そう
ですね！

あいつが来なく
てもコボルトに
会えば道案内は
してくれるんじや
ないか？

そうだと
良いんですが…

番人に会えなかった
場合は一度引き返す
べきだろうから方角
だけは常に意識して
おかなければ…

本当に君の師匠
という立場ならば
あちらから迎えて
くれるかもしれない



…この辺りなのは
確かなのだろう？
であればここからは
普通に歩こう

番人である
エルフ族には森に
入った時点で
僕達の事は把握
されているはずだ



少しでも
見覚えのある
道など無いかな？

近くには
地下に行ける
穴があったり

池があったり
したのは覚えて
るんだけどな

岩場も
ありました

先ほどから
モンスターの
姿がない…？

これは…



勇者

この辺りは
トレントの縄張りにな
っている可能性が
高いと思わないか？

オレも
思ってた

虫型すら
いないもんな

でもこれなら
探しやすいと
良くない？

この辺りの風景
には既視感があるよ
うな…



私は森には殆ど
出ていませんでしたが
勇者様はコボルトと
一緒に色々と探索
したんですね？

食えるモン
探してただけ
だしなあ



この辺りか！？

確証も無く
なんとなく
ですよ？

勇者様は
この辺りに
見覚えは
ありませんか？

見覚えって
言われても
な

やはり
トレントの
縄張りか!!

君は勇者の
前に出るなよ!?

ちょっと
トレントの相手
しといてくれ!

魔術師様っ!?

僕は
大丈夫だ!

勇者様!?

この辺りが
コレの縄張りなら
他のモンスターは
出ないだろ?

だからこの
隙にさくつと
あいつの家
探してくる!

下がって!

先生なら
あれくらい
余裕余裕

はあ!?

でも…っ

そうだ!

先生!

出来るだけ
すぐ戻るから
倒さない程度に
いなしといて!

待てっ!?

そんな…!?

トスト

グッ

バツ

グッ





本体が姿を現す
まで枝は無視して
魔力を温存すべき
だった……！

トレントの
縄張りには他の
モンスターが寄らず

トレント自体も
生物を拘束するだけで
殺されるような
心配はほぼ無い

だからこそ
勇者も僕に
トレントの相手を
任せたのだろうが……



ああ
本当にもう

最悪だっ！！

クソッ！！

魔術師を囮に使う
前衛など死んで
しまえば良い！！



トレントの
中にある鳶は



獲物が死ぬまで
魔力を搾り取る
という性質が……



何故だ!?

痛…

離れ…

ないっ

鳶は魔力を奪う為の行動
しかししないはず…

こんな痛めつける
ような知能など
トレントには
無いはずだ!

ペニスが
痛い…っ!!

枝の拘束が
邪魔だっ!

枝ですら本能で獲物を
拘束するだけで
抵抗を邪魔するような
知能など無いはずなのに
なんだこれは…!?

中に…っ

クンッ!



このような動きはやはりおかしい!!

森の調査とはモンスターの知能が上がっているという事か!?

情報が少なすぎる!

!?

緩ん——

うっ!?

中の鳶が...

膀胱を...っ!?

ぐっ...

う...

ビュッ

ビュッ

スリ

ぬち...

ニョ

ニョ

ニョ

ニョ

ニョ

ニョ

ニョ









…燃やしてやる



魔力さえ…

魔力さえ
補充出来れば…

こんな森ごと
消し炭に…

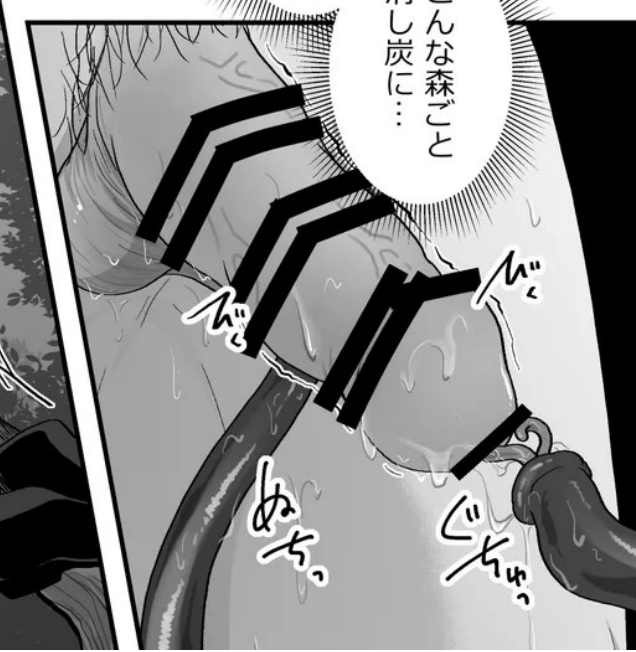


知能が…

待て…!!?

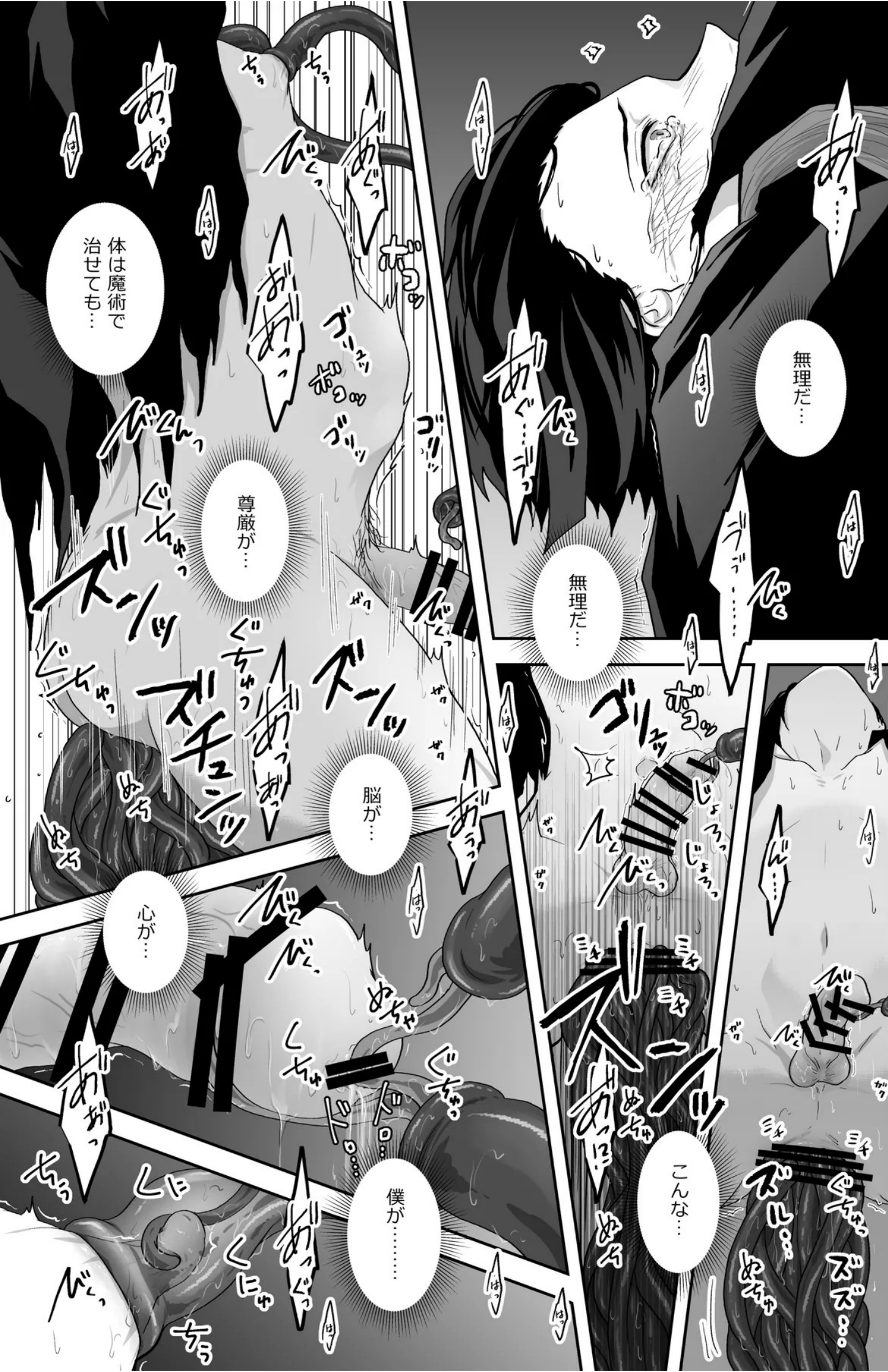
知能…?

待て…







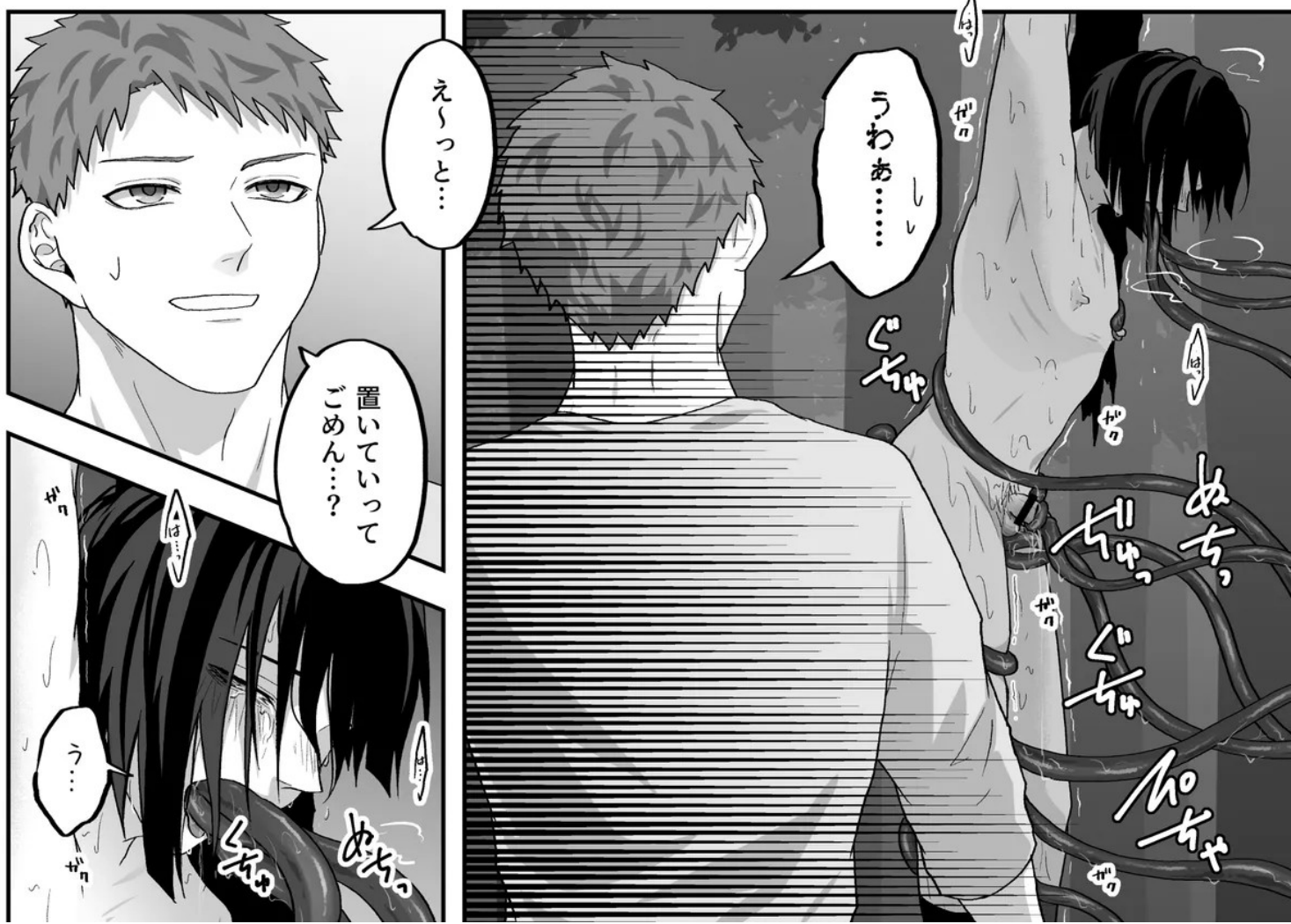




壊れ

...





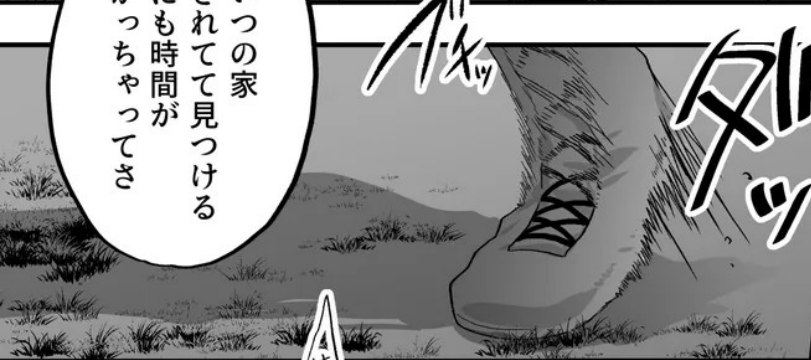


お前ら
邪魔!

先生の魔力
たらふく
食ったんだから
もういいだろっ

遅くなって
悪かったよ

流石にここまで
酷い事になってる
とは思わなくて...



あいつの家
隠されて見つける
のにも時間が
かかっちゃってさ



と...
とりあえず



先生がトレントを
足止めしてくれてた
おかげで家も
見つかったから...

行こうか



ま...
て...
ホッ...



もやす...

魔力無いなら
無理だっ



うっ...





トレント

森に根を張る植物型モンスター。
トレントに捕まると、枝や根を切ったとしても絶え間なく
捕捉しようとしてくる為、少しでも知能のあるモンスターは
トレントの縄張りには入ろうとしない。
枝にはりんごに似た実を付けており、この実には神経を麻痺
させる効果がある為、麻酔薬の材料になっている。

直接攻撃を仕掛けてくるモンスターではないが、幹の中には
無数の触肢があり、枝や根で獲物を捕らえると触肢が獲物の
体液を吸収し続ける性質がある為、捕らえられたままで
いれば獲物はそのうち干からびて死に至る。
触肢は粘液で覆われており、体液を吸収する為に
体内へ進入する事もあるが、通常のトレントなら
弄るような行動はしないらしい。



奥付

異種姦FANTASY 第二章

タイトル：天才魔術師にSAMEN

～トレントの囃役～

発行者：胡椒

サークル：ぽんこつメガネ

発行日：2026/03/10

連絡先：kosho@ovo.booo.jp

こんにちは、胡椒です。

この度は天才魔術師にSAMEN～トレントの囃役～を読んで下さりありがとうございます。

今回は魔術師サマが酷い目に合っていましたね。

仕方が無いですね、異種姦ファンタジーシリーズなので異種にやられてこそそのストーリーです。

おかげで魔術師サマのお尻はガバガバですが、モンスターの特性を知っていて、仲間と会話が出来るといっただけで一章の主人公よりはマシだと思います。

仲間が自由人でも、年長の魔術師サマにはそう簡単に壊れず強く生きて欲しいものです。

次回、天才魔術師にSAMEN～エルフの秘薬～

